

教育目標



- 自ら学ぶ子
- ◎心豊かな子
- たくましい子



平久小イメージキャラクター

HEKYURIN (へきゅりん)

▶目指す学校像

- 児童にとって「笑顔あふれる学校」
…児童が自他の心を大切に、主体的に活動して成長を実感できるようにする。
- 保護者にとって「わが子を安心して託せる学校」
…保護者が学校に信頼を寄せていただけるようにする。
- 地域にとって「地域と共に歩む学校」
…地域の方々が教育活動に参画し、連携できるようにする。
- 教職員にとって「こどもの成長を共に喜べる学校」
…教職員がこどもの健やかな成長に向けて協働し、仕事に充足感を味わえるようにする。

▶国・都・区の方向性

- 学習指導要領 ○令和の日本型学校教育
- 東京都教育施策大綱 ○東京都教育ビジョン(第5次)
- 教育推進プラン・江東(第2期)『With～ともに～』
- 江東区こどもの権利に関する条約

▶目指す児童像

- 自ら学ぶ子
自ら課題を見付け、進んで問題解決に取り組む子
- ◎心豊かな子
思いやりのある豊かな心を持ち、自他を大切にする子
- たくましい子
心身ともに健康で、粘り強く取り組む子

▶目指す教師像

- ☆「チーム平久小」が協働して、さまざまな課題を解決し、新たなことに挑戦する強い学校組織
- 「こどもまんなか」を大切に、人権感覚の優れた教師
- 「ACTION24」をモットーとして、丁寧に対応できる教師
- 研究と修養を重ね、成長し続ける教師
- 教育公務員としての自覚と誇りをもち、サービスの厳正に努める教師
- 連携と協力に重きをおき、通常級、仲よし学級、併設幼稚園等との交流で互恵性を高めることができる教師

「心の教育推進校」として、こどもの知徳体を育みます

「自ら学ぶ子」の育成

- 「平久小学習スタイル」による授業の実施
 - ・一人一人を大切に授業
 - 45分の授業の後に学びを実感
 - ・こうとう学びスタンダード(初ステージ)の定着
 - ・算数習熟度別学習(2年生～6年生)
- 一人一台端末の活用
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの実現
 - ・ICT機器を積極的に活用した授業実践
- 思考力・判断力・表現力の育成
 - ・主体的な学びを実感するための活動の重視
 - ・話し合い、意見交流等の協働的な学びの効果的な導入
- 言語活動の充実
 - ・俳句づくり、句会の実施
 - ・対話的な学びを通して、自分の思いや考えを深める児童の育成
 - ・読書週間での読書量の向上
- 校内研究の充実

「心豊かな子」の育成

- 生命尊重・人権尊重教育の推進
 - ・学校教育全般で人権教育を実施
- こども主体のいじめ対策の充実
 - ・いじめ防止スローガンの作成、アンケートの実施
 - ・学校いじめ対策委員会の充実
- こども主体の不登校対策の充実
 - ・こどもが安心安全に過ごす「居場所「へきゅりんルーム」
 - ・早期対応に向けた手だての充実
- 異学年たてわり班活動
 - ・たてわり班遊び
- 併設平久幼稚園との交流
 - ・読み聞かせ(5年生)、運動会の表現
 - ・学校体験(1年生)
- あいさつ、返事の励行
 - ・代表委員会によるあいさつ運動
- 地域学校協働本部による読み聞かせ
 - ・よみQ(キュー)の取組

「たくましい子」の育成

- 体力向上に向けた取組の実施
 - ・「運動が楽しい」と思える体育の充実
 - ・体育集会、わくわくタイムの充実
 - ・KOTO☆長なわチャレンジへの取組
 - ・持久走週間の設定
 - ・外遊びの充実
- 東京2020レガシーの取組の推進
 - ・ボッチャを活用した交流、他者理解
 - ・スポーツ教室(アスリート等による出前授業)
- 「アウトメディアデー」(毎月11日)
 - ・テレビやゲーム、インターネットなどの電子メディアに触れないで過ごす。
- 教育相談機能の充実
 - ・スクールカウンセラーとの連携
 - ・全員面接の実施(5年生)

特色ある教育活動

- ・菊づくり(全学年)
- ・アウトメディアデー(全学年)
- ・地域学校協働本部やPTAとの連携(全学年)
- ・併設幼稚園、近隣保育園との交流(1.5年生)
- ・地域めぐり(2年生)
- ・昔の暮らし体験(3年生)
- ・企業・施設等との連携(3年生)
- ・ビオトープを活用した自然体験(4年生)
- ・学校安心委員会によるいじめ撲滅(児童会)
- ・花の平久委員会による菊通信(5.6年)
- ・日光下駄作り、ウォーキング(5.6年生)
- ・卒業式に向けた作詞作曲(6年生)